

**重点** 樹木の更新の際には、樹冠被覆率を高める樹種を選定すること

◎公共交通空白地域の移動支援を実現すること

◎公園にソーラーパネルを設置し、非常用電源を確保すること

◎緑の現状を把握するため緑被率を測定すること

## <防災費>

**重点** 防災会議の女性割合を5割に近づけるよう調整すること

**重点** 避難所難所の運営指針にスフィア基準を位置づけるとともに、DVや性暴力防止等の取り組みについて明記すること

**重点** 災害弱者の福祉避難所へのダイレクト避難を実現すること

◎在宅避難や備蓄についてわかりやすく市民へ周知すること

◎校舎や公共施設の太陽光発電パネルは、停電時電力を取り出せる自立運転機能を標準装備にすること

## <教育費>

### ○学校教育

**重点** 介助員制度は障害者差別解消法を踏まえ、さらなる予算の拡充に努めること

**重点** 個別のニーズへの対応と安定した学級運営のため、学校生活支援員は早急に全校配置すること

**重点** どこにもつながっていない不登校の児童生徒に、多様な居場所の選択肢を提供できるよう、公民連携の取り組みを強化すること

**重点** 学校給食費を無償化すること

**重点** 学校給食にゲノム編集・遺伝子組み換え食品を使わないこと。開発企業より苗の無償提供を受けても栽培もしないこと

◎すべての子どもに最適な教育環境を提供するため、通学区域の見直しを含めた適正規模化を進めること

◎スキップ、ニコモルームへの予算を拡充すること

◎虐待対応と不登校対応の切り分けを行い、西東京ルールを見直すこと

◎虐待や暴力、性被害から子どもを守るため、学校教育にCAPのプログラムを取り入れること。

◎人権教育の一環として、発達段階に応じた性教育を小中学校で行うこと

◎給食食材の調達は市内産農産物を安定供給できるしくみをつくること

◎オーガニック給食を段階的に取り入れること

◎図書館の資料費を維持すること

◎公民館にフリーWi-Fiを完備すること